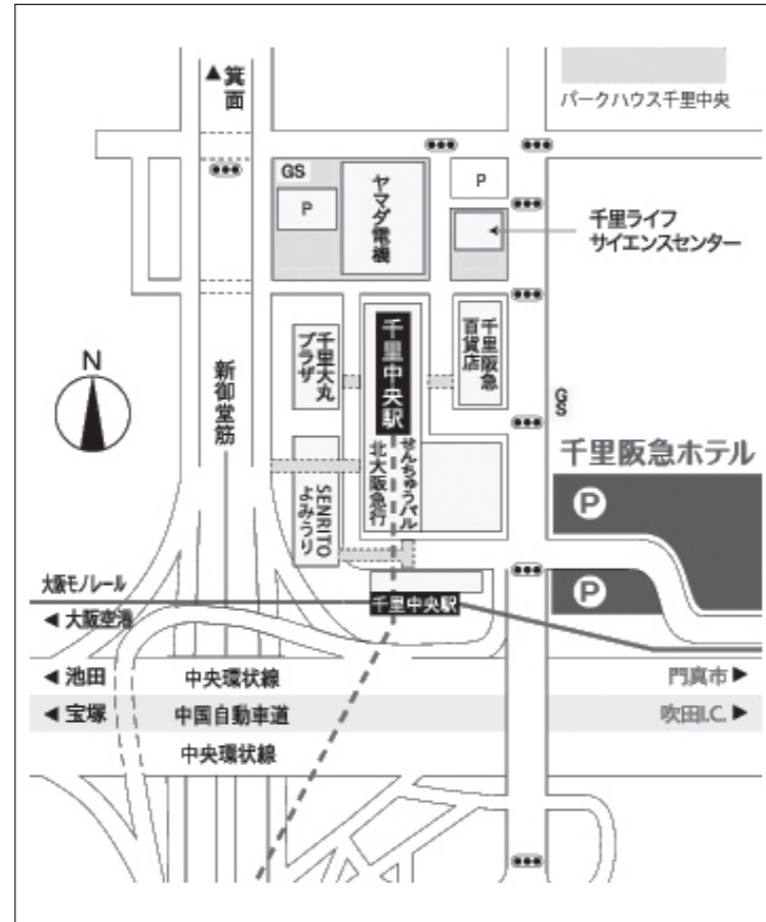
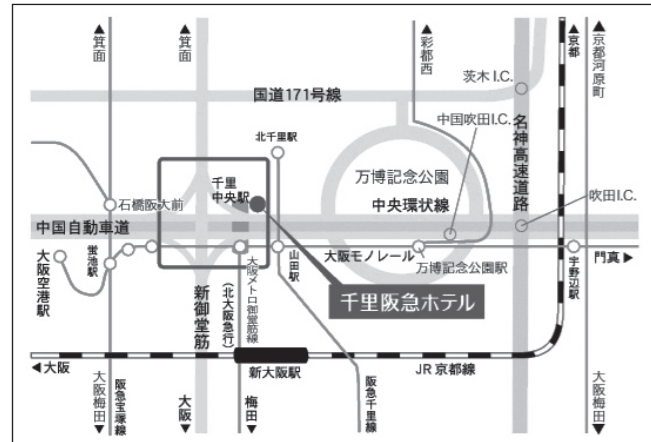


交通のご案内



千里阪急ホテル
大阪府豊中市新千里東町2-1
TEL 06-6872-2211(代表)

第 34 回研究報告会プログラム

2023年3月3日(金) 9:00 ~ 17:00

千里阪急ホテル 2階

公益財団法人 **てんかん治療研究振興財団**
The Japan Epilepsy Research Foundation (JERF)

公益財団法人 **てんかん治療研究振興財団**

〒541-0045 大阪市中央区道修町二丁目6番8号
TEL 06-6203-1819 FAX 06-6223-0746
<https://www.epi-fj.jp/>

第 34 回 研究報告会プログラム

日 時： 2023 年 3 月 3 日（金） 9:00～17:00
場 所： 千里阪急ホテル 2 階

9:00 開会の辞

世話人 TMG あさか医療センター てんかんセンター 顧問 小国 弘量

研究報告（発表 13 分+質疑 7 分） * 基礎研究として採択された研究報告

座長 三重大学大学院医学系研究科 精神神経科学分野 教授 岡田 元宏

9:10 * ① ニューロンおよびアストロサイトの Cl⁻ホメオダイナミクス破綻によるてんかん原性
浜松医科大学医学部 神経生理学講座 助教 石橋 賢

9:30 * ② 発達性てんかん性脳症（乳幼児てんかん性脳症）に関わる KCNQ2 遺伝子変異に対する、
遺伝子発現制御機構の解析
東京農業大学農学部 動物科学科 動物行動学研究室 助教 木村 雄一

9:50 * ③ 新規な翻訳解析技術を用いたてんかんに関わる神経細胞異常興奮メカニズムの解明
国立研究開発法人理化学研究所 脳神経科学研究センター チームリーダー 田中 元雅

座長 福岡大学医学部 総合医学研究センター 教授 廣瀬 伸一

10:10 * ④ リーリン機能低下による側頭葉てんかん発症機構の解明と、これを標的とした
新規治療法の検証
名古屋市立大学大学院薬学研究科 病態生化学分野 教授 服部 光治

10:30 * ⑤ マンガン造影核磁気共鳴画像法により Dravet 症候群ラット脳の空間的・経時的
病態変化を明らかにする研究
東京慈恵会医科大学 小児科学講座 講師 日暮 憲道

10:50 ⑥ West 症候群の後遺症克服に向けて一末梢血液中細胞内サイトカインと
ペリサイトの検討
東京医科大学 小児科・思春期学分野 主任教授 山中 岳

座長 札幌医科大学医学部 脳神経外科 教授 三國 信啓

11:10 ⑦ 頭皮脳波と術中頭蓋内脳波を用いた High frequency oscillations および
Phase-Amplitude Coupling 解析によるてんかん性スパズムの病態分析
順天堂大学 脳神経外科 助教 飯村 康司

11:30 ⑧ てんかん患者の睡眠中の呼吸状態に注目したてんかん患者における突然死の
リスクと機構の解明
東京医科歯科大学 精神科 助教 高木 俊輔

11:50 ⑨ 終夜ウェアラブル脳波計測による高齢発症てんかんの神経生理学的研究
神戸大学大学院医学研究科 脳神経内科学分野 教授 松本 理器

12:10 昼食 昼食をご用意しております

座長 TMG あさか医療センター てんかんセンター 顧問 小国 弘量

14:00 ⑩ ビタミン B6 依存性てんかんの実態解明と包括的診療指針の作成
愛知医科大学医学部 小児科学講座 講師 倉橋 宏和

14:20 ⑪ 結節性硬化症に伴うてんかん患者に対する EEG-fMRI・FDG-PET を融合した
新規のてんかん焦点・伝播経路推定法の開発
トヨタ記念病院 小児科 牧 祐輝

14:40 ⑫ てんかんのある子どもとその家族のための学習プログラム famoses (Modulares
Schulungsprogramm Epilepsie für Familien) の有用性の評価並びに本邦への
普及活動
国立病院機構静岡てんかん・神経医療センター 小児科 美根 潤

15:00 休憩

15:30 ご挨拶

てんかん治療研究振興財団 理事長 野村 博

15:40 授賞式
2022 年度 研究功労賞授賞式

16:00 研究功労賞受賞記念講演

司会 国際医療福祉大学医学部 脳神経内科 教授 赤松 直樹

演題：『てんかん診療・研究から教わったこと』

国際医療福祉大学 名誉教授
産業医科大学 名誉教授 辻 貞俊

16:40 閉会の辞

てんかん治療研究振興財団 企画委員長 池田 昭夫

17:30 懇親会

(敬称は略しております)